



平成29年度 補助金等実績報告書

平成30年 4月23日

函館市長 工藤 壽 樹 様

住所 函館市新川町35番9号
(函館市計量検査所庁舎内)

補助事業者等

氏名または団体名 特定非営利活動法人
函館消費者協会

および代表者氏名 理事長 佐藤 秀臣

補助事業等の名称 函館消費者協会運営事業

平成29年 4月5日函市くをもつて補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成30年 3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金670,000円

補助金等領収済額 金670,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日 平成24年12月17日
	構成員 380人（特別会員を含む）
	営む主な事業 消費者運動の推進
補助事業等の内容	別紙のとおり
補助事業等の実施による効果	会員並びに一般消費者に対して、各種事業等を通じて消費についての正しい知識の普及と啓発等を行う事により消費者一人ひとりが賢く行動し、消費生活の向上が図られた。
備考	

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
 3. 工事の施行を伴う場合は、その実施設計書および図面を添付すること。
 4. その他必要と認めた書類を添付すること。

平成29年度 事業報告

○ 会 議

1 通常総会

平成29年4月24日(月) 10:30~12:00 サン・リフレ函館

2 理事会

平成29年 4月 7日(金) 第1回理事会 8月 18日(金) 第2回理事会
12月15日(金) 第3回理事会

3 会計監査

平成30年 4月10日(火) 11:00 函館消費者協会事務所

4 道南消費者協会連合会総会

平成29年6月26日(月) 11:00~13:00 函館市地域交流まちづくりセンター
江差消費者協会・函館消費者協会から7名参加

○ 消費者啓発事業

1 消費者月間 函館市共催 平成29年5月1日(月)~31日(水)

- (1) パネル展 平成29年5月22日(月)~26日(金) 函館市役所1階市民ホール
(2) 街頭啓発—消費者の日・ごみゼロの日連携— 5月30日(火) 14:00~
マックスバリュート掘川店

2 地域消費者問題懇談会

平成30年 2月21日(水) ホテル リソル函館
10:30~12:00 参加数 26名

テ ー マ 「保障に問題は有りませんか!保険の契約を考えましょう」

- ・講 師 一般社団法人 北海道損害保険代理業協会函館支部 副会長 大橋 敏氏
・開催主催 道南消費者協会連合会(特定非営利活動法人函館消費者協会・江差消費者協会)

3 身近な法律・消費者フォーラム / 消費生活講座

平成30年 3月29日(木) ホテル リソル函館
13:30~15:00 参加数 27名

テ ー マ 「憲法に親しもう!そして考えよう!」

- ・講 師 函館弁護士会 弁護士 田中 綾太郎氏
・共 催 特定非営利活動法人函館消費者協会・函館市

4 函館市地域見守り消費者支援連絡会議

設立準備会 平成29年 7月21日(金) ホテル サンシティー函館
第1回連絡会議 平成29年 9月28日(木) サン・リフレ函館
第2回連絡会議 平成29年11月21日(火) サン・リフレ函館
第3回連絡会議 平成30年 1月29日(月) サン・リフレ函館

○ 消費者教育推進事業

1 函館消費者大学運営管理

平成29年5月 9日～平成29年10月27日(全40講座)
函館市勤労者総合福祉センター(サン・リフレ函館) 学生175名

2 消費者力検定運営管理

直前講習 平成29年10月31日(火) 13:30～15:00

検定 平成29年11月17日(土) 10:30～12:00

函館市勤労者総合福祉センター(サン・リフレ函館) 受験者9名
(基本コース3名、一般コース6名)

○ 広報活動

- | | |
|------------------------------|-------|
| 1 協会だより | 年4回発行 |
| 2 特集号「くらしの窓」 | 年1回発行 |
| 3 北海道消費者協会情報誌「きらめっく」、「北のくらし」 | 年6回発行 |

○ 関係機関等への推薦役員

- | | |
|------------------------------|---------|
| ・北海道消費者協会副理事長 | 佐藤理事長 |
| ・北海道地方灯油懇談会委員 | 佐藤理事長 |
| ・液化石油ガス地方懇談会委員 | 佐藤理事長 |
| ・観光土産品試買検査会審査委員(商工会議所) | 佐藤理事長 |
| ・函館交通圏タクシー特定地域協議会委員(運輸支局) | 佐藤理事長 |
| ・函館市企業局経営懇談会委員(企業局) | 森元理事 |
| ・函館市水産物地方卸売市場運営協議会委員(市農林水産部) | 佐藤不二子理事 |
| ・函館市水産振興連絡協議会委員(市農林水産部) | 藤澤副理事長 |
| ・渡島地方医療安全推進協議会委員(渡島保健福祉事務所) | 佐藤理事長 |
| ・渡島振興局道営農業農村整備事業等環境情報協議会委員 | 藤澤副理事長 |
| ・函館市地球温暖化対策地域推進協議会委員(市環境部) | 佐藤不二子理事 |
| ・函館市ごみ減量等推進審議会委員(市環境部) | 小貫常務理事 |
| ・函館市社会福祉協議会第三者委員 | 小貫常務理事 |
| ・函館市廃棄物処理施設整備基本計画検討委員会 | 小貫常務理事 |
| ・函館市廃棄物処理施設策定業務プロポーザル選定委員会 | 小貫常務理事 |
| ・環境フェスティバル実行委員会 | 上戸次長 |

○ 主な各種懇談会・協議会

平成29年

- ・ 7月10日 生命保険協会懇談会
- ・ 7月23日 函館圏優良土産品推奨会懇談会
- ・ 8月26日 函館市減量等推進審議会
- ・ 9月21日 新聞公正取引協議会懇談会
- ・ 10月 3日 第一生命懇談会
- ・ 11月14日 北海道損害保険代理業協会函館支部懇談会

平成30年

- ・ 1月30日 日本生命懇談会
- ・ 2月 8日 フコク生命懇談会
- ・ 2月15日 明治安田生命懇話会
- ・ 3月22日 道南貸金業懇談会

○ 函館市消費生活センター指定管理者受託事業 別紙資料のとおり

平成29年度 函館市消費生活センター事業報告

1 相談受付件数の推移(過去5年度)

(単位：件)

事項 年度	総受付件数		苦情	一般
	件数	増減対比 25年度=100		
平成25年度	1,670	100.0	1,326	344
平成26年度	1,592	95.3	1,450	142
平成27年度	1,649	98.7	1,483	166
平成28年度	1,494	89.5	1,376	118
平成29年度	1,757	105.2	1,625	132

*平成24年度から実施の道南10市町の広域相談件数含む

2 試買によるテスト

品名	テスト項目	製造社数	検体数
梅干し	塩分・合成着色料	7社	16点

- (1) 依頼日 平成29年12月6日
- (2) 依頼機関 北海道消費者協会 商品テスト部
- (3) 結果 ○塩分は銘柄に差があったが、表示値の差は、-1.1~+1.7%の範囲内で適正。
○合成着色料は表示のあった3銘柄とも赤102の表示があり、テスト結果と一致した。

3 出前講座・出張相談派遣状況

No	月日	対象	人数	場所	主催	内容
1	平成29年 5月9日	市民	38	サン・リフレ函館	函館消費者大学	消費者トラブルワースト10
2	5月12日	市民	35	サン・リフレ函館	函館消費者大学	消費者活動と消費者教育
3	6月27日	市民	43	サン・リフレ函館	函館消費者大学	消費者力養成講座
4	9月8日	市民	44	サン・リフレ函館	函館消費者大学	消費者力養成講座
5	10月4日	市民	20	フォーポイントバイシェ ラトンホテル函館	第一生命保険株式会社	消費者被害について
6	10月10日	市民	38	サン・リフレ函館	函館消費者大学	行政手続きと消費者トラ ブルの予防法務
7	10月27日	市民	43	サン・リフレ函館	函館消費者大学	身近な民法の基礎知識
8	10月31日	市民	8	サン・リフレ函館	函館消費者協会	消費者力検定講座
9	11月22日	会員	31	函館地方裁判所大会 議室	函館調停協会	賢い消費者になるために
10	11月30日	会員	15	ベルクラシック函館	函館経済交友会	身近にある消費生活トラ ブル
11	平成30年 1月30日	市民	40	フォーポイントバイシェ ラトンホテル函館	日本生命保険相互会社	消費者被害について
12	2月2日	市民	60	美原町会館	美原福寿会	消費者被害について
13	2月8日	市民	20	フォーポイントバイシェ ラトンホテル函館	富国生命保険相互会社	消費者被害について
14	2月15日	市民	30	フォーポイントバイシェ ラトンホテル函館	明治安田生命保険相互 会社	消費者被害について
15	2月21日	職員	27	ダイサービスセンター あさひ	医療法人 聖仁会 函館総合在宅ケアセンター あさひ	消費者被害について

	場 所	主 催
年間23回	函館市総合福祉センター	函館市社会福祉協議会

消費者への意識啓発

(1) パネル展示と啓発資料の配布

消費生活に関する正しい商品知識の啓発と、消費者被害を未然に防止するため消費生活センターの壁面を利用し、消費生活に関わるパネルの展示とパンフレット類を配置・配布し啓発に努めている。

☆主な展示パネルの内容

- ・「消費生活センターの施設紹介」
- ・「相談受付状況」
- ・「クーリング・オフ」
- ・「催眠商法」
- ・「かたり商法」
- ・「振り込め詐欺」
- ・「多重債務」
- ・「製品事故例」

※ 随時テーマを変え展示、啓発している。

(2) 啓発資料

「くらしの豆知識」2018年版（国民生活センター）

パンフレット類

函館市、国民生活センター、消費者庁、北海道、北海道立消費生活センター
その他業界団体等で制作・発行しているパンフレット・リーフレットなどを用いている。

(3) 啓発活動

☆消費生活パネル展（函館市と共催）

市民の消費生活向上を図るため、5月の消費者月間にパネル展を開催

期 間 平成29年5月22日（月）～26日（金）

会 場 函館市役所1階市民ホール

テーマ 「行動しよう 消費者の未来へ」

内 容 消費者被害の未然防止と消費生活の安定、向上を目的に、相談内容やクーリング・オフ制度、架空請求などについて、パネルを使って説明し周知を図った。

（啓発展示パネルの内容）

- | | |
|-------------|-----|
| ・消費生活センター関連 | 1枚 |
| ・悪質商法関連 | 13枚 |
| ・クーリング・オフ関連 | 1枚 |

☆消費生活ミニパネル展

函館市消費生活センター併設の「消費生活情報発信コーナー」で連年展示

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
会費	870,000	870,000	753,820	688,592	▲116,180	▲181,408	
事業収益	250,000	250,000	190,982	190,982	▲59,018	▲59,018	
補助金	670,000	670,000	670,000	670,000	0	0	
交付金	180,000	0	180,600	0	600	0	
受取利息	1,000	1,000	3	3	▲997	▲997	
繰越金	61,000	61,000	61,120	61,120	120	120	
合 計	2,032,000	1,852,000	1,856,525	1,610,697	▲175,475	▲241,303	

支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
事業費	850,000	850,000	681,466	681,466	168,534	168,534	
人件費							
旅費							
需用費	40,000	40,000	62,525	55,553	▲22,525	▲15,553	
役務費	63,000	63,000	53,128	53,128	9,872	9,872	
使用料及び賃借料	15,000	15,000	2,550	2,550	12,450	12,450	
負担金	294,000	114,000	294,090	113,490	▲90	510	
備品購入費	0	0	15,120	15,120	▲15,120	▲15,120	
予備費	61,000	61,000	0	0	61,000	61,000	
合 計	2,032,000	1,852,000	1,798,269	1,610,697	233,731	241,303	

※実績報告の場合 収支差引額 58,256 円

- (注)
- この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
 - 項目は、詳細に区分して記載すること。
 - 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 - 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 - その他必要と認めた書類を添付すること。